

# 9月定例会 討論

討論は、表決の前に議題となっている案件に対し、賛成・反対の意見を表明することをいいます。

- 議案第77号 令和2年度二本松市一般会計歳入歳出決算の認定について
- 議案第78号 令和2年度二本松市国民健康保険特別会計歳入歳出決算の認定について
- 議案第80号 令和2年度二本松市介護保険特別会計歳入歳出決算の認定について
- 議案第90号 令和2年度二本松市水道事業会計未処分利益剰余金の処分及び決算の認定について
- 議案第91号 令和2年度二本松市下水道事業会計決算の認定について

## 反対

齋藤 広二 議員

5つの決算は、人事院勧告に基づき、市長や議員など特別職を除く一般職520人、会計年度任用職員487人の期末手当を0.05月引き下げたもので、昨年11月に提案された。

コロナ禍による事業所の倒産や廃業、解雇や失業者の増加などにより、公務員の給与やボーナスカットは当然との指摘があるが、民間の給与引き下げにもつながり、責任は政府にある。公務員にコロナ不況の責任を転嫁するもので、真に責任を負うべき人々たちを免罪するもの。

## 請願第6号 新型コロナ禍による米危機の改善を求める請願書

## 反対

佐藤 源市 議員

コロナ禍において、農畜産物の食糧消費量の低下であり、特に米においては消費が低迷している。水田米政策においては、収入減少影響緩和対策交付金（ナラシ対策）、収入保険制度、飼料米等へ作付転換また畑地化、直接支払制度の取り組みをして、食糧米の自給量の生産体制を確立し、今後制度の拡充が不可欠である。農家が中長期的に継続できる取り組みが必要であり、それにより米価の安定へつながる。今回は一時的な対策の請願であり、反対する。

## 賛成

菅野 明 議員

コロナ感染拡大で米等農産物は需要の急減で価格が暴落し、このままでは米が作れないと農家、一方で生活が困窮し「食べたくても買えない」という人も増えている。

こうした危機的状況改善のため、①過剰米を政府が買い上げ市場から隔離し、米価下落に歯止めをかける。②買い上げた米で困っている方や学生、子ども食堂の支援に回す。③義務でないミニマムアクセス米の輸入を減らし、おいしい国産米を食べたいとの願い実現のため、賛成する。

## 9月定例会賛否一覧

(これ以外の案件等は全会一致で可決されました。)

番号	件名	議決結果	市政刷新会議			真誠会			市政会			日本共産党 二本松市議団	令和創生 の会	会派にな ない議員	賛成	反対											
			野地 久夫	佐藤 運喜	鈴木 一弘	斎藤 徹	平栗 征雄	佐藤 源市	平塚 與志一	佐久間 好夫	佐藤 有	坂本 和広	堀籠 新一	安齋 政保			小野 利美	熊田 義春	齋藤 広二	菅野 明	平 敏子	本多 俊昭	小林 均	石井 馨	加藤 建也	本多 勝実	
議案第77号	令和2年度二本松市一般会計歳入歳出決算の認定について	原案認定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	●	●	○	○	○	○	○	○	○	18	3	
議案第78号	令和2年度二本松市国民健康保険特別会計歳入歳出決算の認定について	原案認定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	●	●	○	○	○	○	○	○	○	○	18	3
議案第80号	令和2年度二本松市介護保険特別会計歳入歳出決算の認定について	原案認定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	●	●	○	○	○	○	○	○	○	○	18	3
議案第90号	令和2年度二本松市水道事業会計未処分利益剰余金の処分及び決算の認定について	原案可決及び認定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	●	●	○	○	○	○	○	○	○	○	18	3
議案第91号	令和2年度二本松市下水道事業会計決算の認定について	原案認定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	●	●	○	○	○	○	○	○	○	○	18	3
請願第6号	新型コロナ禍による米危機の改善を求める請願書	不採択	●	●	●	●	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	8	13

※○は賛成、●は反対、退は退席、討は討論がなされた案件 ※議長（本多勝実）は採決に加わっていません。